

平成24年度(2012年度) 地質調査技士資格検定試験

技術委員会

平成24年度の地質調査技士資格検定試験および事前講習会が次の日程で行われました。

- ◆地質調査技士資格検定試験、事前講習会
平成24年6月25日～26日、宮城県建設産業会館
- ◆地質調査技士資格検定試験
平成24年7月14日、宮城県建設産業会館

仙台会場での受験者数と合格者数および合格率は次のとおりでした。合格者のみなさん、おめでとうございます。

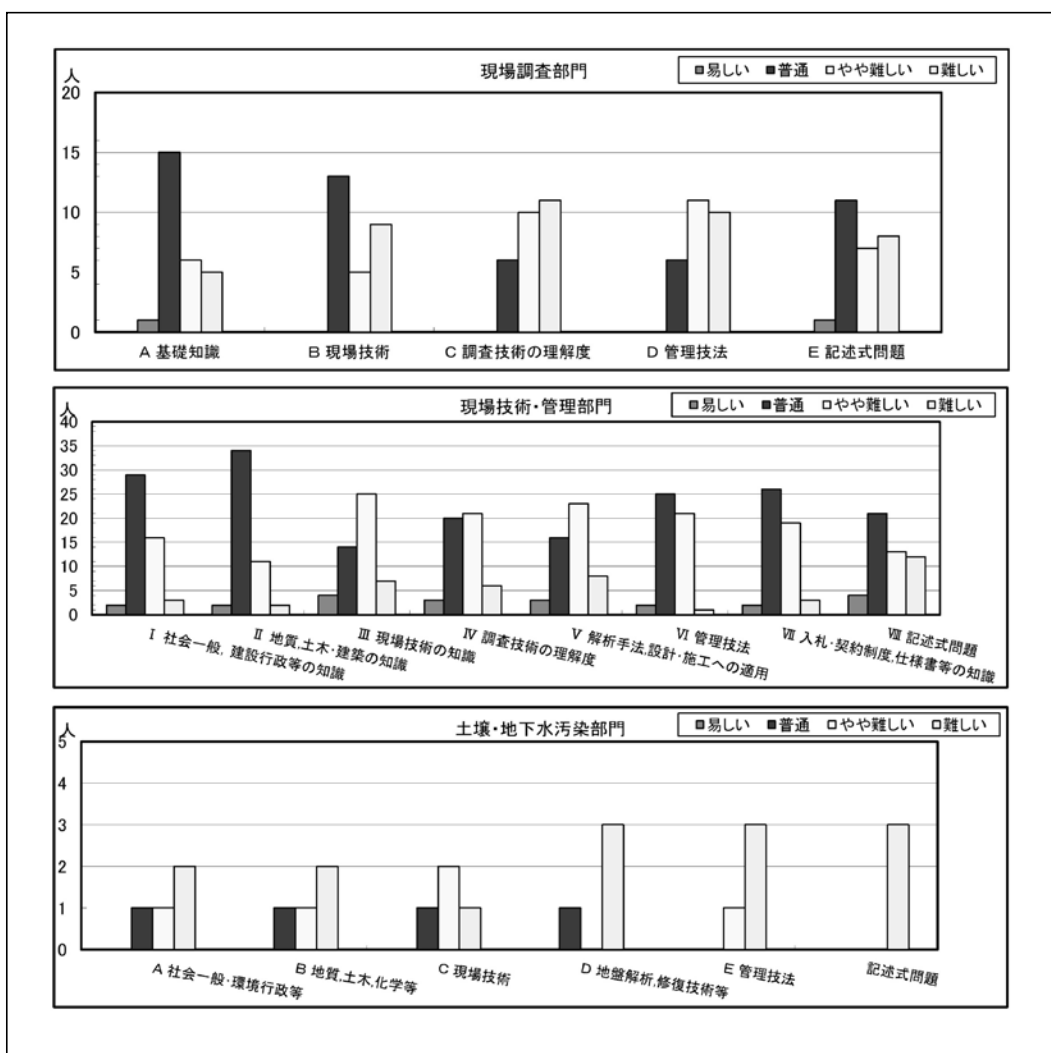
部門	仙台会場全受験者			内事前講習会参加受験者		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
現場調査部門	27	10	37.0	9	5	55.6
現場管理部門	56	21	37.5	28	8	28.6
土壌地下水汚染部門	4	0	0.0	—	—	—
計	79	34	39.1	41	14	34.1
応用地形判読士(I+II)	35	12	34.3			

全国での受験者数と合格者数および合格率は次のとおりでした。(過去6年分)

部門	年度	① 受験者数	② 合格者数	合格率 ②/①
現場調査	H24	217	80	36.7
	H23	249	96	38.6
	H22	306	121	39.5
	H21	321	127	39.6
	H20	292	112	38.4
	H19	271	105	38.7
現場技術・管理部門	H24	420	135	32.1
	H23	592	173	29.2
	H22	592	180	30.4
	H21	719	224	31.2
	H20	601	194	32.3
	H19	712	217	30.5
土壌・地下水汚染部門	H24	55	17	30.1
	H23	98	24	24.5
	H22	98	34	34.7
	H21	122	38	31.1
	H20	80	26	32.5
	H19	108	35	32.4
応用地形判読士(I+II)	H24	459	133	29.0

検定試験の終了直後に行いました出口アンケートの内、各部門別の問題内容の難易程度に関する集計結果を以下にまとめました。

[難 易 度]



[検定試験を受けた感想について、次のようなお話をお伺いしました。]

- ・自分がした事のない分野は難しく感じた。
- ・法律関係の問題が難しかった。
- ・他の国家試験では震災には触れていないが今回の試験では取り上げられ地域差が出ると思う。
- ・新しい傾向の問題があり難しかった。
- ・地形判読の部分以外に触れていることが多い。
- ・火山地形判読は、地域性が強いので問題としては個人差を生じてしまう。
- ・現場調査部門の土質コースで事前講習を受けたが、分かり易く役に立った。
- ・時間が足りない。もう少し時間に余裕がほしい。